



元気いっぱい! 笑顔いっぱい! 楽しい高円寺北子供園



園長 川嶋 佳恵

お子様のご進級・ご入園、誠にありがとうございます。心からお祝い申し上げます。

高円寺北子供園の令和6年度は、3歳児9名、4歳児17名、5歳児6名、合計32名でスタートしました。3歳児は全員が新入園児になりますが、4歳児は、昨年度から在籍していた15名に2名の新入園児が加わったメンバー構成になります。3歳児うさぎ組の子どもたちには、早く園生活に慣れて、毎日「子供園って楽しい」と思えるよう、心に寄り添いながら「楽しい」にこだわった教育・保育を実現していきます。4歳児くま組の子どもたちは、小さい子どもたちが入園してきたことで、ちょっぴり大きくなった喜びを感じながらの生活が始まり、5歳児ぞう組は、子供園での年長者としての生活が始まります。みんなワクワク、ドキドキしながら新年度を迎えたことでしょう。

今年度は、年長児が少人数ということで、年中児17名と一緒に生活します。高円寺北子供園の職員一同、力を合わせ、これまで培ってきた教育・保育を土台としながら、異年齢で一緒に生活することで、今までにない経験や感情体験、異年齢だからこそできる関わりがもてるようにしていきます。また、年長児と年中児に分かれてそれぞれの学年の発達に応じて活動する時間も意図的・計画的にもてるようにするなど、質の高い教育・保育を提供し、子どもたちが園に来ている時間は、楽しくて、おもしろくて、幸せで、かけがえのない時間となるよう、力を尽くしてまいりますので、よろしく願いいたします。

高円寺北子供園の教育目標は、幼児一人ひとりが安定した情緒のもと、心身ともに健康で、生きる力の基礎を培うことを基本方針とし、「元気な子ども」「心豊かな子ども」「よく考える子ども」です。園庭に楽しい仕掛けを作ったり、広いグラウンドで思い切り走ったり、体を動かしたりできる機会をたくさん作り、「元気な」子どもたちを育て、広い敷地の中に隠れているたくさんの自然に触れたり、楽しさや面白さを思い切り感じる中で、友達とのつながりに喜びを感じ、友達と一緒に遊んだり生活をする中で、自他の違いを受け入れ合いながら「心豊かな」子どもを育て、そして、子どもたちが主体的に取り組む遊びが充実するよう指導や援助を工夫し、『遊びの中の学び』を大切にしながら「よく考える」子どもたちを育てていきます。

次に、幼児期に大切なことをお伝えします。

幼児期に大切なことの1つ目は、安定した環境の中で幼児自身が「大切な自分」を実感することです。どうしても字が書けることや計算ができること、大人の言うとおりに動けること等例えば小学校で学ぶことを先取りして「できた」ということを発達、成長と捉えてしまいかちですが、そうではありません。自分は愛されている、認められているという思いが、これからの成長の基礎となります。早くからの競争やその成果を比べることは、自分を信じる気持ちを失うことにもなりかねません。私たちは、一人ひとりの子どもの良さを大切に、それを伝えて、「大切な自分」という思いを育みます。その育みの中でとても重要な役割を果たすのが、「遊び」です。幼児が目を見せながら取り組む「遊び」の中には無限の学びがあるといわれています。その学びがこれから迎える児童期や青年期の基礎となるのです。この時期にしか経験できない、夢中になって遊んだり、試行錯誤して遊んだりして、楽しくておもしろくてたまらない経験を繰り返し、自分の世界を広げていきます。そして、生涯の土台となる人格形成の基礎を身に付け、心豊かな子どもになっていくのです。

2つ目は、丁寧に生活習慣を身に付けていくということです。これは、大人になって身に付けるのはとても大変です。あいさつや感謝の言葉を伝えること、食事や睡眠をとること、子どもは子どもなりに社会のルールを守ること。そうしたことを身に付けて成長してほしいと思います。しかし、それが強制であっては身に付いていくことにはなりません。友達と共に生活する園生活の中で、保育者が「どうしたら気持ちよく生活できるのかな?」と投げかけ、幼児の気付きを促したり、「こうするとお互いに気持ちいいね。」「こうすると素敵だね。」と共感できる言葉掛けをしたりすることで、自分たちできちんとした生活習慣を身に付けていけるようになるのです。この2つの幼児期に大切なことをいつも意識しながら、人生の土台となる人格形成の基礎を確実に育まれるようにしていきます。

さあ、令和6年度の始まりです。信頼される子供園になるために、園長を始め、幼稚園教諭、子供園保育士、介助員、朝夕保育補助、一時保育担当、看護師、事務担当、栄養士そして、SHIDAXの調理・用務の皆さん等、総勢25名の職員が、「すべては子どもたちのために」をモットーに「チーム高円寺北」として、一生懸命に子どもたちを見守り、支え、育てていきます。お子様の園生活のことで、少しでも不安を感じたり、育児に悩んだりすることがありましたら、遠慮なく担任や園長に相談してください。保護者の皆様と一緒に考えながら改善策や課題の解決策を探っていきたくと考えております。

子どもたちも、保護者の方も、子供園の職員も『元気いっぱい! 笑顔いっぱい!』の子供園を目指し、互いに深い信頼関係を築きながら、温かな人間関係の中で、一人ひとりの子どもたちを心豊かに育てていきたいと思っております。保護者の皆様や地域の皆様には御理解・御協力を頂くことも多いと思っておりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



《4月の保育》

★3歳児 うさぎ組

9名の子どもたちが入園しました。入園おめでとうございます！

初めのうちは、慣れない環境に不安を感じるお子さんもいらっしゃると思いますが、まずは、担任と信頼関係を築き、子供園が子どもたちにとって楽しい場所になるよう努めてまいります。家庭とも連携をとり、家庭と子供園で一緒に子どもたちの成長を温かく見守り支えていきたいと思っております。様々な経験をして楽しい1年になるように教育・保育を行ってまいります。よろしくお願いいたします。

★4歳児 くま組

入園・進級おめでとうございます。

今年度は保育室が変わったり、新たな先生や友達、そう組と一緒に過ごしたりすることにワクワクしたり、ドキドキして戸惑ったりすることもあるかもしれません。それぞれの姿にじっくり寄り添いながら、安心して自分のやりたい遊びが見つけられるようにしていきます。

また、くま組・そう組と一緒に楽しむことができる活動も取り入れながら保育者やみんなで過ごす楽しさを感じられるようにしていきます。

★5歳児 そう組

進級おめでとうございます。

今年度のそう組は、くま組と一緒に生活をしていきます。4月は、生活の仕方や職員が変わり、新しい環境にドキドキしたり、戸惑ったりすることもあるでしょう。友達や保育者とやりたい遊びを楽しみ、少しずつ新しい環境に慣れ、安心して過ごせるようにしていきます。また、年長しか使えない新しい遊具で遊んだり、当番活動をしたり、小さな友達と関わったりする中で、年長になった喜びを十分に感じられるようにしていきます。

